

令和5年度 新鳥取県史を学ぶ講座

主催：鳥取県立公文書館
共催：倉吉博物館・米子市立山陰歴史館

鳥取県の鉄道敷設運動

—山陰線の開通—

参加料
無料



《講師》

石田 敏紀

鳥取県立公文書館
県史活用担当 課長補佐

※ 中部、東部、西部でそれぞれ開催
します。会場および申込や問い
合わせ先が異なりますのでご注意
ください。

後藤駅（明治34年頃）〈米子市立山陰歴史館蔵〉

明治20年代、太平洋側との経済格差の是正のため、鳥取県の人々は政府に対して鉄道敷設を求める運動を始めました。

今回の講座では、路線選定をめぐる県内の対立、経済恐慌や日清・日露戦争による建設工事の遅延、建設促進を図る県選出の国会議員の活動など、運動の始まりから明治45（1912）年の山陰線「京都—今市（現出雲市）」間の開通によって鳥取県が全国と鉄道で結ばれるまでの経緯を解説します。

6.25 (日) 午後1時30分～3時
(受付開始：午後1時)

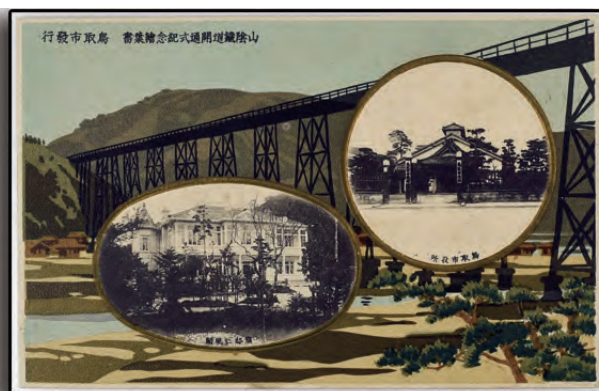
中部	会場	倉吉交流プラザ (倉吉市駄経寺町187-1)
	定員	60名
	お問い合わせ 申込先	倉吉博物館 ☎(0858) 22-4409
	受付開始	6.6(火) 午前9時より

7.9 (日) 午後2時～3時30分
(受付開始：午後1時30分)

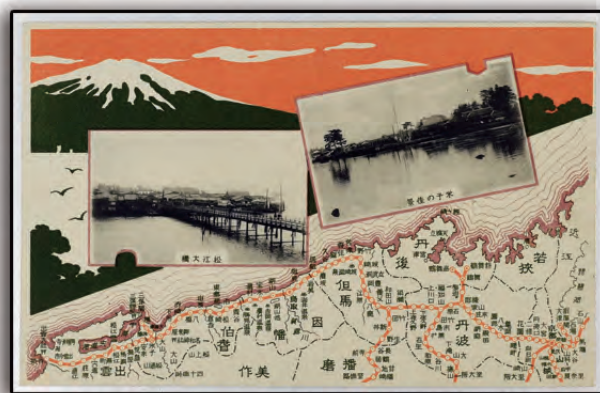
東部	会場	鳥取県立博物館 (鳥取市東町2丁目124)
	定員	80名
	お問い合わせ 申込先	鳥取県立公文書館 ☎(0857) 22-4620
	受付開始	申込不要・先着順

9.24 (日) 午後2時～3時30分
(受付開始：午後1時30分)

西部	会場	米子市立図書館 (米子市中町8)
	定員	60名
	お問い合わせ 申込先	米子市立山陰歴史館 ☎(0859) 22-7161
	受付開始	8.24(木) 午前9時30分より



「山陰鐵道開通式紀念繪葉書」余部鐵橋・鳥取市役所・扇邸仁風閣〈鳥取県立博物館蔵〉



「山陰鐵道開通式紀念繪葉書」米子の佳景・松江大橋〈鳥取県立博物館蔵〉